

実務経験のある教員等による授業科目一覧

総合心理学部 総合心理学科

科目CD	科目名	担当教員	配当年次	単位数	実践的教育の授業内容
RG1010	人体の構造と機能及び疾病	武田知也	1	2	この科目は、各回で教材を準備し、その教材を使用しながら講義を進める。講義内で用いるその他の参考書や論文等を予習や復習に使用する場合には、その都度、講義内でその旨をアナウンスする。主に授業ごとの教材を、教員または学生が読み上げることで講義を進めるが、イラストや写真が必要な場合は、補助教材としてpptやkeynoteを用いる。 担当教員は総合病院精神科や小児科での勤務経験を有し、その経験に基づいて第8回、第12回については模擬事例やチーム医療の実例について話す。
RB1030	こころは数値化できるか	徳岡大	1	2	本講義では、manabaを通してオリジナルの教材をアップロードし、それに沿って講義を進める。各回の講義は、冒頭にて、その前の講義で提出された受講生からのコメントや質問を紹介し、それに対する教員の回答を行う。その上で、前回までの講義の復習と今回の講義との関係性を説明する。次に、当該回の学習内容をコマシラバスに沿って解説する。教員による講義が授業の中心となるが、各回の復習に関連した問いに対する回答と、その他の質問やコメントの提出を求める。教員からの回答は、質問の内容に応じて、個別に行われる場合と、質問内容と回答を記載して受講生全体に行われる場合がある。 担当教員は、外部機関との共同研究の経験を有し、様々な指標について数値化を行った上で、分析してきた。特に、第二部では、そうした実際の経験をおりまぜて話す。
RD1010	発達心理学	仲真紀子	1	2	授業は原則として、講義形式で行い、適宜質疑を交える。(※)上の記述とも重なるが、第1回で全体的な発達像を示し、第2～5回では、この発達を内的、外的に促し支える心理学的機序について見る。特に、遺伝と環境の問題、外的動機付け、内的動機付け、文化をとりあげる。また、第6～11回では、言語、記憶、自己、対人関係の発達を見ていく。そして第12～15回では、社会的な課題における発達の問題について考える。これらの授業のうち、特に第8回の記憶の発達(2)や、第14回、第15回の司法面接の授業では、演習も行う(特段、準備は必要ない)。また、第9回は記憶の障害に関する動画を提示する。 子どもが対象となった事件や裁判の発達心理学的分析や鑑定、裁判での専門家証人などの実務経験も生かし、現実場面にも適用できる知識とスキルを提供する。
RB4060	心理学とキャリア	番田清美	2	2	この科目では、本学で心理学を学ぶ学生が、履修科目によりどのような学問領域・知識を身に着けることができ、修得した知識・専門性を活かして大学卒業後にどのようなキャリア選択をできるようになるかの道筋を示す。心理学の学びを十分に活かした職業キャリアを構想できるように、本学部での学びと将来のキャリアを関連付け、自己の将来を考えることを目標とする。さらには、自身の適性や社会のニーズを知り、自己のキャリア形成を考慮し、科目の履修計画を立案することを目標とする。加えて、人が職に就き職業人として人生をどのように発展させるかという分野を研究した「キャリア発達の心理学」を学ぶことで、人間が社会で仕事を通して生きる営みについて考察を深める。 担当教員は、民間企業において経営層の秘書業務を行った経験を持つ。その後、国立大学において、文科省に採択されたキャリア支援プログラムの運営・統括に携わった。研究分野では、学生から社会人への移行期におけるキャリア発達を専門としている。それらの現場経験と研究知見に基づき授業を行う。

実務経験のある教員等による授業科目一覧

総合心理学部 総合心理学科

科目CD	科目名	担当教員	配当年次	単位数	実践的教育の授業内容
RG3030	障害者・障害児心理学	吉本美穂	2	2	この科目は公認心理師関連科目であり、基盤専門科目「発達心理学」および「臨床心理学概論」、公認心理師関連科目「人体の構造と機能及び疾病」を受け、身体障害、神経発達症群および精神障害について、それぞれの障害特性に関する基本的知識の理解を深める。発達障害児が増加し、発達早期からの支援の有効性が報告されており、早期診断および発達早期からの支援の必要性が高まっている。障害特性によっては社会適応が難しく、社会的自立の困難さもある。そこで、障害者・障害児における心理社会的課題についての理解を深め、それぞれの障害特性に応じた支援についても検討する。この科目を受講することにより、「福祉心理学」、「心理的アセスメント」、「心理演習」の理解を促進し、「心理実習」がより実りある体験となることを期待する。 担当教員は発達障害のある児童が多く在籍する児童福祉施設での勤務経験を有しており、現場でのエピソード等を交えて概説する。
RD5080	神経・生理心理学	高野裕治	3	4	この科目では、「知覚・認知心理学」、「学習・言語心理学」、「感情・人格心理学」、「臨床心理学概論」において理解を深めてきた心理機能が、脳と身体の生理機構から生じるメカニズムについて学ぶ。特に、脳構造および、脳の主たる構成要素である神経細胞のはたらきの理解に基づいて、心理機能を解明するという視点を身につける。さらには脳機能の不全としての精神疾患理解を目指す。これらの目的のため、脳機能を計測する手法の解説にも力点をおく。生理機構の理解は生物としての人間理解を深める科目である「進化心理学(こころの由来)」の、脳機能計測の理解は脳科学の手法としても近年注目されている「バーチャルリアリティの心理学」への土台ともなる。 担当教員の研究機関での実務経験を活かして、これらの知識を社会実装するための研究推進のあり方を議論する。
			合計	14	